

第17回千葉県資源評価検討会議 会議録

- 1 開催日時 令和4年11月16日(水) 午後1時30分～午後3時30分
- 2 開催場所 県庁本庁舎16階 農林水産部会議室
- 3 出席者 <構成員>
東北大学大学院農学研究科 教授 片山 知史
県農林水産部水産局漁業資源課長 石黒 宏昭
県水産総合研究センター次長(企画調整室長事務取扱) 小嶋 一隆
<その他>
県関係職員14名

4 検討事項

- (1) 令和4年度千葉県沿岸水産資源の資源評価(案)について
- (2) 令和4年度資源管理計画の評価検証(案)について
- (3) その他

5 検討事項の概要及び検討の結果

- (1) 令和4年度千葉県沿岸水産資源の資源評価(案)について

事務局から令和4年度の資源評価対象種について概要説明があった後、水産総合研究センター担当者から資源評価票、資源評価票に準ずる資料、漁獲量推移等の資料について説明があった。構成員からの意見等は以下のとおり。

- ・ 構成員から標本船の隻数等のデータ概要を示した方がよい旨意見があり、担当者から検討する旨回答があった。
- ・ 構成員から資源動向が不明とされたマアナゴについて標本船のデータから判断するか不明とするか再検討してはどうかとの意見があり、担当者から検討する旨回答があった。
- ・ 構成員からマアナゴの資源状況について東京湾と銚子・九十九里で異なる理由について質問があり担当者・構成員から現在の知見について回答があった。
- ・ 構成員からマダコについて資源評価票に茨城県以北の漁獲量等に影響を受けて変動するとの記載があるが正確に評価できているか質問があり、担当者から、評価は茨城県以北の傾向とおおむね一致している旨回答があった。
- ・ 構成員からホンビノスガイの漁獲状況等について質問があり担当者から現状について回答があった。

- ・ 構成員からサヨリの流れ藻調査について質問があり、担当者から加入等の影響について調査している旨回答があった。
- ・ 構成員からタチウオのデータ収集について質問があり、担当者から隣県とも協力の上収集を進めている旨回答があった。

(2) 令和4年度資源管理計画の評価検証（案）について

事務局から令和4年度の資源管理計画の評価検証（案）について説明があった。構成員からの意見等は以下のとおり。

- ・ 構成員から、自主的資源管理について具体的な記載をするよう意見があり、事務局から修正する旨回答があった。

(3) その他

事務局から、千葉県資源管理方針の変更案と今後のスケジュールについて説明があった。構成員からの意見等は以下のとおり。

- ・ 構成員から、今回の方向性を基にTACが設定されるわけではないことの確認があり事務局からそうである旨の回答があった。